

機械器具（58）整形用機械器具
一般医療機器 非能動型呼吸運動訓練装置（JMDNコード：11634001）

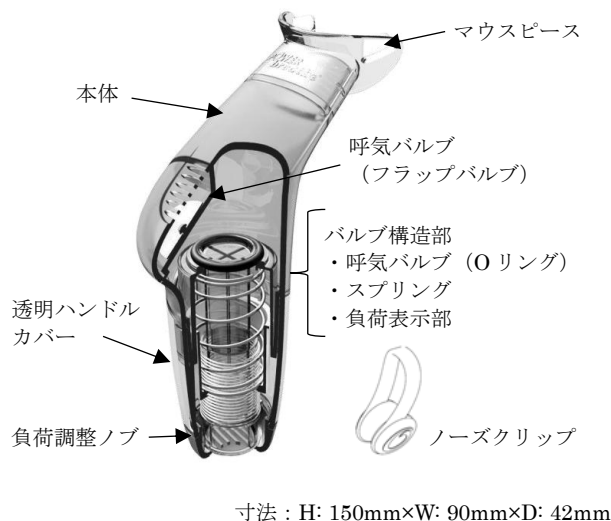
パワーブリーズ メディックプラス

【禁忌・禁止】

- 医師に相談することなく、処方された薬剤または治療計画を変更しないでください。
- 吸気筋トレーニング機器として設計されています。それ以外の目的で使用しないでください。
- 次の患者や以下の状態の方はご使用にならないでください。本品を用いた呼吸訓練は喉、耳、副鼻腔、ならびに胸部に陰圧をかけます。
 - 外傷性気胸、または肋骨骨折が完全に治癒していない
 - 頻繁に増悪を繰り返す喘息患者
 - 鼓膜破裂などの損傷がある
 - 左室拡張末期容積および左室拡張末期圧の著しい上昇がある
 - 呼吸筋トレーニング後、心不全の徴候や症状が悪化した
 - 腹部ヘルニア
- 以下に該当する方は医療従事者の指導のもとご使用ください。
 - 自然気胸（肋骨骨折など外傷以外による肺虚脱）の既往がある
 - 肺高血圧症
 - 胸部レントゲン上に大きな嚢胞を認める
 - 肋骨骨折の既往をともなう顕著な骨粗鬆症
 - IMT 実施中または終了後に酸素飽和度の低下(94%未満)がある
 - 腹部手術後
- 16歳以下の方は大人の監視下でのみご使用ください。小さな部品が含まれるため7歳未満のお子様には適していません。
- 個人の使用に限ります。家族を含む他者と共用しないでください。（滅菌不可）

【形状・構造及び原理等】

1. 形状、構造



負荷方式：スプリング負荷

負荷設定レンジ：1, 3, 9~78cmH₂O

2. 原材料

熱可塑性エラストマー、ABS樹脂、シリコーン 60、ポリカーボネート、ニトリルゴム、ステンレススティール、シリコーン 40

3. 原理

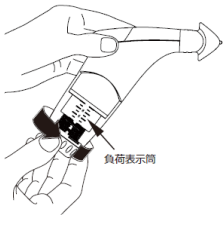
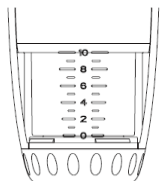
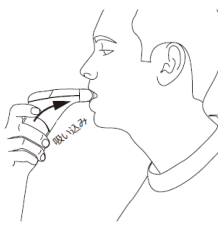
本品は、スプリングによって一定圧の吸気抵抗を作り出す。これにより吸気時に負荷を与え、呼吸筋を鍛えることで呼吸運動を改善する。

【使用目的又は効果】

本品は、患者に刺激を与えて換気を改善するために使用する。

【使用方法等】

<使用方法>

	使用前 本体を直立させて持ち、トレーニング負荷の調節を行う。負荷を上げるには負荷調節ノブを右方向へ回し、負荷を下げるには負荷調節ノブを左方向へ回す。透明ハンドルカバー側面に見える目盛に注目し、負荷表示部（内部の白い筒）が上下することを確認すること。
	負荷0 まず負荷0に設定する。負荷0では、内部にある負荷表示部（内部の白い筒）が一番下の目盛0に合っている状態である。 注：目盛0以下にしないこと。 不具合の原因となる。
	マウスピースを口にくわせる 上体を真っ直ぐにして座るか立つかして、リラックスする。ハンドルを持ち、唇でマウスピースの外周部を覆い、密閉するようにしてマウスピースを口の中に入れる。マウスピースから出っ張っている部分に上下の歯を添える。
	息を吸い込む できるだけ多く息を吐いてから、素早く、力強く口から息を吸い込む。できるだけ多くの空気を、できるだけ早く吸い込むこと。姿勢は、背筋をまっすぐにし、胸を張ること。

	息を吐き出す ゆっくりと力を入れずに肺の中が空になるイメージで、口から息を吐き出す。使った筋肉を緩めリラックスをする。この呼吸法を1セット30呼吸、1日2回行う。 注：息切れするほど無理をしないこと。めまいを感じたら、ゆっくりと呼吸し、息を吐き出し終わったところで休止する。
	ノーズクリップの使用 ノーズクリップを付けて鼻孔を塞ぐ。力強く息を吸い込んだら、ゆっくり吐き出す。 注：ノーズクリップにより鼻からではなく口から呼吸がしやすくなるが、使用は必須ではない。ノーズクリップを使用しない方が呼吸をしやすい場合もある。

【使用上の注意】

- ・本品は病気の診断、治療、予防を目的としていません。
- ・ウォーキング、ランニング、運転などの活動中に本品を使用しないでください。
- ・本品での訓練中に痛みを感じたら即座に使用を中止してください。痛みが続く場合は、医師にご相談ください。
- ・肋軟骨炎を患っている方、または可能性のある場合、ご使用を控えることをお勧めします。
- ・風邪、副鼻腔炎、あるいは呼吸器感染症を患っている場合には、症状がなくなるまで使用しないことをお勧めします。
- ・訓練中（特に風邪からの回復中の場合など）、耳に不快を感じる方もいます。この不快感は、口と耳の間の圧力不均衡から起こります。不快に感じる方は直ぐに使用を中止し、症状が持続する場合は医師にご相談ください。

【保守点検に係る事項】

- ・負荷調整ノブは目盛以上に回さないでください。不具合の原因となります。
- ・使用後はぬるま湯で洗浄します。週に2・3回は10分ほどぬるま湯に浸けた後、流水で洗い流してください。その後、清潔な場所で自然乾燥させてください。
- ・週1回は哺乳瓶用などの洗浄液に浸けて消毒してください。
- ・煮沸や加熱はしないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社

電話番号：03-5614-2759

＜外国製造業者＞

POWERbreathe International Ltd.（イギリス）